たくさんのご寄附ありがとうございます！

2024年4月

市では、皆様から頂いた寄附金や寄贈品を、市政発展のため様々な事業に活用しています。これからも魅力ある旭川のまちづくりに努めてまいりますので、温かいご支援をお願いします。

（一社）旭川地方自家用自動車協会 様

会長 吉田　裕 様(中央)、副会長 植平有治 様(左から2番目)、専務理事 山田　優 様（右）、事務局 松井宏樹 様（左）

1,403,000円(反射付学童黄傘1,500本、反射板付ストラップ800個)

中村副市長

旭東清掃㈱ 様

代表取締役 成田義勝 様(中央)、専務取締役 瀬川智司 様(左)

1,000,000 円（環境基金）

市に対する10万円以上の寄附または寄贈に伴う感謝状贈呈式を行い、報道発表を了承された団体を掲載。※寄贈は相当額。

各種基金の詳細はこちら

菅野副市長

（一社）旭川建設業協会 様

500,000円

（子ども基金）

坂東統括園長

北海道コカ・コーラボトリング㈱ 様

487,630円

（あさひやま“もっと夢”基金）

坂東統括園長

㈱大黒商事　旭川成吉思汗大黒屋 様

100,000円

（あさひやま“もっと夢”基金）

ASAHIKAWA 100 PRIDE

vol.13 企業・団体編

北海道地図株式会社

ASAHIKAWA 100 PRIDE とは？

市制100年を超える旭川から全国や世界に羽ばたく企業・団体をご紹介します。

名前は地図でも地図だけじゃない、最新サービスの数々 デジタル＋アナログの融合でユニークな価値を創造

日本の大手地図会社の一角が旭川にあります。官公庁の地図製作に始まり、紙（2D）からデジタル（3D）に移行する中で次々と斬新なサービスを打ち出す、創業70年超の北海道地図株式会社。地元採用にも積極的な小林毅一（こばやしきいち）社長に事業の一端を聞きました。

小林毅一社長

地図データで作る、美しく見やすい鳥瞰図

会社の基本は地図、世界初の市販GPSカーナビにも携わりました

地図のデジタル化を進め、見やすい3D鳥瞰図（ちょうかんず）や独自技術で世界初のカーナビ開発を実現しました。

音声が切れない会話

自然な遠隔コミュニケーションシステムがもたらす新たな可能性

ソニーグループ様と共同開発した『ジックス』は、ビデオ通話や作業共有で困る遅延を最小限に抑えます。

人の動きをなぞるCGキャラ

最新エンタメもお任せ！の高い技術力も魅力です

ＣＧを人の動きで操るモーションキャプチャー。Vtuber（ブイチューバー）の動画制作も社内スタジオがあるので可能です。

一見地図と無関係な業務も、小林社長は「位置情報を使うモーションキャプチャーも地図の延長なんです」と笑います。デジタルと、血の通ったアナログ要素を融合した驚きの技術はwebや動画で！

最新技術満載 驚きの事業は 動画と記事で